

京浜電鉄（現在の京浜急行電鉄）の恵方詣・初詣の広告



(出典) 右から『東京日日新聞』明治45年1月1日、同大正元年12月31日、同大正14年12月31日

(平山昇『初詣の社会史』東京大学出版会、2015年、60頁より)

(説明) 当初は、川崎大師が東京からの恵方(巳午)に当たっていない年には「初詣」(右)、恵方に当たっている年には「恵方詣」(中)と使い分けていたが、やがて恵方に当たっている年も「東京より恵方 初詣」

(左)のように記すようになった。